

新年あけまして　おめでとうございます。今年はひつじ年、ゆづくら穂やかに過ごしていきたいと思います。最近、授業中でも携帯を見ている学生を多く見かけます。あまりにも堂々と見ているので、もしかしたらこちらの勘違いかと思える程度です。手際も良くてさうし読むと返信をします。その間二～五分。教員がそばにいても気付かない様子です。それだけなら緊急だと思いますが、その後も携帯を手元に置き、読んでは返信を繰り返します。



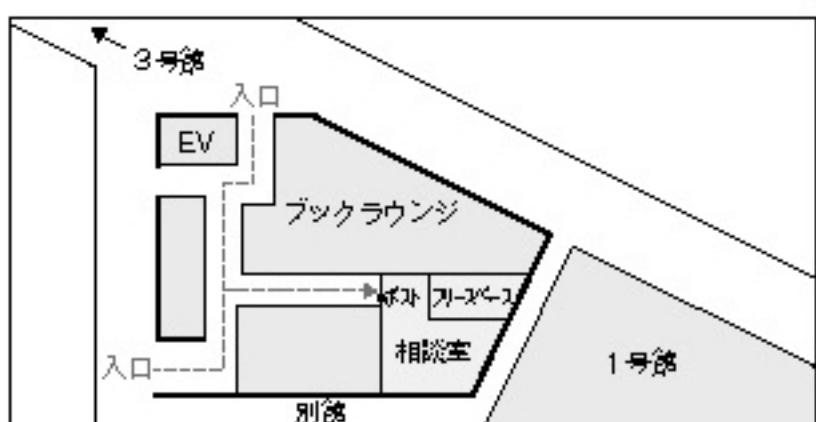
授業中であるのだから、携帯の使用はしないようにと注意しますが効果が有りません。送信されたのを知ると、確認したいのか、させられているのかのどちらかは分かりませんが、彼らにとって最優先課題である事が分ります。

ソーシャルメディア、SNSなどと称されているツールは若者の間にあつという間に浸透して、その利用価値と共に、なくてはならない物となり、現在では依存症となっている若者が増えているそうです。そして、その先にネットいじめという新しい形態のいじめが生まれ問題となっています。すぐに返信しないと攻撃される・書き込んだ一言が誰かの意に沿わず無視をされ

る・罵倒される等々、ニュースには関連記事がたくさん出ています。先日も、ライン等の言葉を書き込まれ、自殺した女子高校生がいました。痛ましいことです。しかし、高校側はいじめの実態は見つけられなかつたと発表しました。面と向かって言つたわけではないし、暴力も無いという事がいじめが無いという事ではない事は、十分認識されているのではないで

しょうか。存在を無視され、死ね・うざいなど目の前では言えない事も書き込むことは簡単にできてしまいますが。しかし、言葉は残り何度も見返す事で傷が癒えることはありません。目に見えにくく深刻さが分かりにくいのも、問題の発覚が遅れる要因となっているようです。

二松学舎大学では、学生の皆様が学生生活を有意義に過ごして頂く為に、相談室があります。お子様が理由が分からぬがふさぎ込んでいたり、大学に行きたがらないなど気になる事がございましたら、ご遠慮なくご連絡ください。



九段キャンパス別館1階 03-3265-3760(直通)

## 学生相談室ホームページ

<http://www.nishogakusha-u.ac.jp/sodansitu>

二松学舎大学トップページ

在学生の方

学生サポート

学生相談室